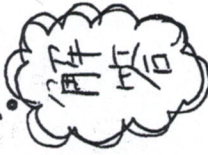


前期期末テスト



★文章を読んで、答えましょう。

すぐりは、雪の上で回して楽しむこ
 ます。ふつうのこまは、芯ぼうが細
 いので、雪の上で回すことはできませ
 ん。いっぽう③ すぐりは、雪の上で回
 して遊ぶことができるように、芯ぼう
 の先が太く、丸く作られています。ま
 ず、雪にちいさなくぼみをつくり、わ
 らでできたなわを使って、その中にな
 げ入れて回します。雪がふつてもこま
 を回したいという人々の思いから、ず
 ぐりは長く親しまれてきました。

このように、日本には、さまざま
 しゆるいのこまがあります。それぞ
 れ色も形もちがいますが、じくを中心
 にバランスをとりながら回るとい
 うつく⑥ りは同じです。人々は、このつくり
 にくふうをくわえ、回る様子や回し方
 でさまざまに楽しむ方のできるこまを
 たくさん生み出してきたのです。

教科書46・47ページから「こまを楽しむ」安藤 正樹 文

①すぐりは、どのように楽しむこまですか。 各10点(20)

(雪の上)で(回して)楽しむこま。

②ふつうのこまと、すぐりの芯ぼうは、それ
 ぞれ、どうなっていますか。 各10点(20)

・ふつうのこまの芯ぼう(細い)

・すぐりの芯ぼう(太く、丸い)

③すぐりの芯ぼうが、ふつうのこまとちが
 うのは、なんのためですか。(10)

「雪の上で回して遊ぶため。
 (遊ぶことができるように)」

④すぐりは、人々のどのような思いから、長
 く親しまれてきたのですか。一つにをつけま
 しょう。(10)

() こまを長く回しつづけたい。

() こまのしゆるいをふやしたい。

(○) 雪がふつてもこまを回したい。

⑤「さまざまなしゆるいのこま」について、
 ちがうところと同じところを書きましょう。

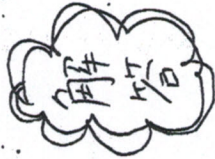
各10点(30)

・ちがうところ: 色・形

・同じところ: くり

⑥人々が生み出してきたこまは、どんなこま
 ですか。「楽しむ方」という言葉を使って書
 きましょう。(10)

「くりにくふうをくわえ、
 回る様子や回し方でさまざまに
 楽しむ方のできるこま」



言葉の決まり 音節

① 国語辞典に出てくる順に、()に番号を書きましょう。

- ① { (2) チーズ
(1) ちいき
(3) ちかい } ② { (3) ホール
(1) ホール
(2) ホール }

言葉の決まり 音節

② 一線をつけた符号は、なんといいますが。□からえらんで書きましょう。

① おとなも、子どもも、楽しめます。
(読点)

② 「なんてすばらしい。」
(ダッシュ)

③ ちどう・小麦こ・たまごをまぜる。
(中点)

④ 「さあ、いきましよう。」
(かぎ)

⑤ ては、詩を作ってみましよう。
(句点)

句点	読点	中点
ダッシュ	かぎ	

言葉のつかい方 音節

③ ()に合う「そあ」と言葉を、□からえらんで書きましょう。

① きみは(どこ)に行きたいですか。

② 遠くに見える(あの)山は、なんという山ですか。

話し手からも相手からも遠い場合

これ	その	↑	相手に
あ	の	どこ	近い場合

言葉の使い方 音節

④ ()に合う言葉を、□からえらんで書きましょう。

① うさぎが(ぴよんと)はねる。

② 校庭を(ぐるっと)ひとまわりする。

③ 犬が体を(ふるっと)ふるわせる。

くわっと	ぐるっと
ぴよんと	ふるっと

言葉の使い方 音節

⑤ 上と下を一線をつないで、正しい文をつくりましよう。

- ① さとうとしおを ひねる。
- ② かべにかけた絵が くわえる。
- ③ 水道のせんを かたむく。

9/24

国語 ① ワークシート

つたえよう、楽しい学校生活

名前 ()

● だれが、どの部分をせつめいするかと、一人が何分ずつ発表するか話し合って決めましょう。

	発表すること	時間	名前
はじめ			
中			
終わり			

西大和学園補習校三年
漢字テスト

9/24

①

つきのかどをみきにまがる。

②

すいえいだいかいにしゅつじょうする。

③

しゅくだいのきじつをまわる。

④

こんきがあるしじふ。

⑤

りゆうこうのぶくをきる。

⑥

まじころをこめる。

⑦

おとうぐはこをもつてくる。

⑧

せんきのですとはひやくてんだ。

⑨

みどりいろのやねのいえ。

⑩

さんねんせいのだいひょうになる。

テストの勉強をしましょう

9/24

りょうしん で

① 両親と出かける。

はんたい いけん も

② 反対の意見を持つ。

はつびようかい れんしゅう

③ 発表会の練習。

せんせい じよげん き

④ 先生の助言を聞く。

りょうて おお

⑤ 両手を大きくふる。

だい どうわ よ

⑥ 大すきな童話を読む。

だい たいわ

⑦ 大とうりようの対話。

とも たす

⑧ 友だちを助ける。

ちゅうがっこう しんがく

⑨ 中学校に進学する。

からだ そ うんどう

⑩ 体を反らせる運動。

だ

10/1

りょうしんとでかける。

①

はんたいのいけんをもつ。

②

はつびようかいのれんしゅう。

③

せんせいのじよげんをきく。

④

りょうてをおおきくふる。

⑤

だいすきなどうわをよむ。

⑥

だいたうりようのたいわ。

⑦

ともだちをたすける。

⑧

ちゅうがっこうにしんがくする。

⑨

からだをそらせるうんどう。

⑩

(4) りんごが14あります。7人で同じ数ずつ分けると、一人分は何こになりますか。

【式】 $14 \div 7 = 2$

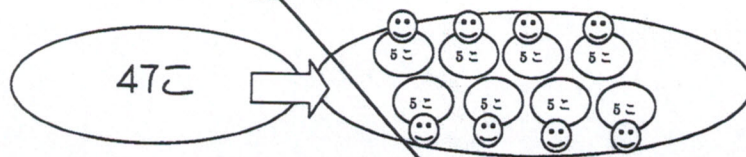
** 7のだんの九九をつかおう！同じ数ずつ分けるときには、わり算を使うとべんりだね！

答え(2こ)

(5) ケーキが47こあります。8人で同じ数ずつ分けると、一人分は何こになって、

何こあまりますか。答えは、たんいもわすれずに書きましょう。

【式】 $47 \div 8 = 5 \text{ あまり } 7$



8のだんの九九をつかおう。
図にするとわかりやすいね。
教科書 p 70,71

7こ あまり

答え(一人分は、5こ になって、 7こ あまる)

答えは 2てん×2

(6) 子どもが25人います。1つのベンチに4にんずつすわります。みんながすわるには、

ベンチはいくつありますか。

【式】 $25 \div 4 = 6 \text{ あまり } 1$



4のだんの九九をつかおう。
あまり1の「1」は1人です。
この人のいすもひつようだね。「いくつありますか」
ときかれているので、「7つ」が正解です。教科書 p 75

答え(7つ) /24

(7) 数の表し方について答えましょう。(理解 3×5)

① () にあてはまる数を書きましよう。

56080は、一万を(5)こ、千を(6)こ、十を(8)こあわせた数です。

② 次の数を数字で書きましよう。

一万を7こ、千を1こ、百を2こあわせた数 (71200)

一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
7	1	2	0	0

位にあわせてみよう！ 教科書 p 81-85

③ 次の数はいくつですか。数字を書きましよう。

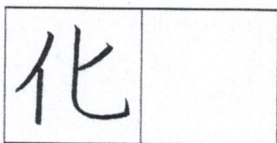
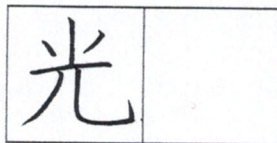
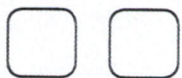
1000を425こ あつめた数 (425000) /15

前きにかんばったこと、できるようになったことを書きましよう。

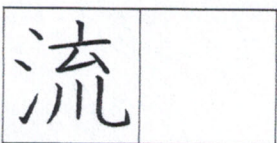


👑 できたかな

- 曲がりを書くときのほ先の向きや力の入れ方が分かった。
- 曲がりのほ先の向きや力の入れ方に気をつけて、「光」などを書くことができた。



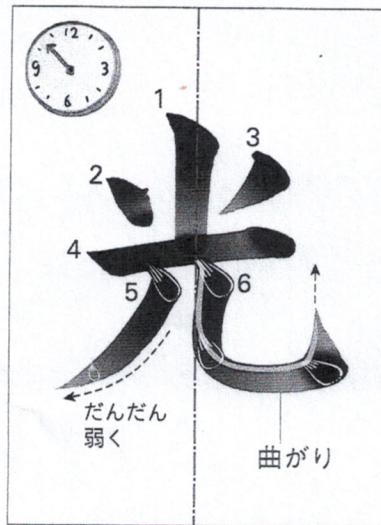
化化化化



流流流流



学習を生かして書こう。



書いてたしかめよう。